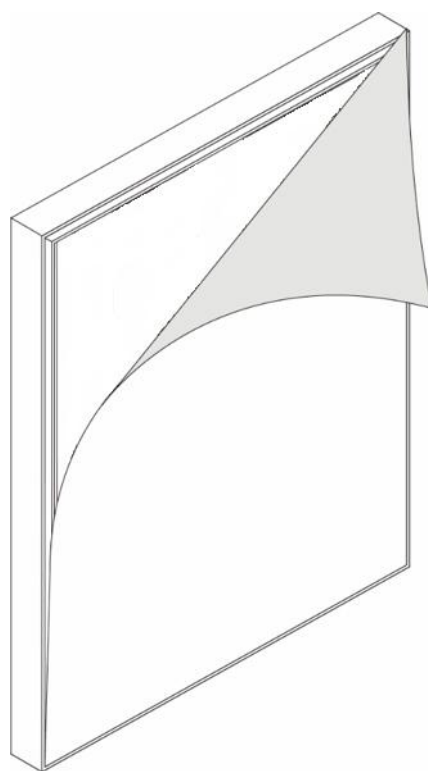


取扱説明書

QWALX™

クワルクス™

- 内照タイプ° 80mm厚・120mm厚-

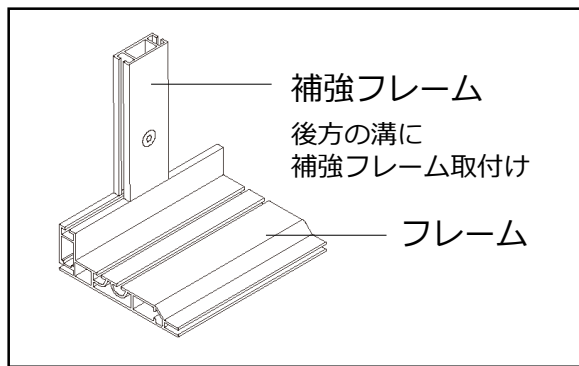


-
- ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - 本文中の「安全に関するご注意」、「使用に関するご注意」は、設置前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
 - お読みになった後は納品書と共に大切に保管し、必要なときにお読みください。

1. 目次

1. 目次	P 1
2. 部材について	
80mm厚・120mm厚片面	P 2
120mm厚両面	P 3
3. 組み立て方	
1-a. フレームの組立 80mm厚・120mm厚片面	P 4
1-b. フレームの組立 120mm厚両面	P 5
2. 背面パネル（アルミ複合板）組込み手順 - 80mm厚・120mm厚片面 -	P 6
3. LEDの取付	P 7
4. ファブリックの取付	P 8
4. フレーム図面・施工図例	
80mm厚・120mm厚片面	P 9
120mm厚両面	P 10
5. 取り扱いに関するご注意	P 11

2. 部材について - 80mm厚・120mm厚片面 -



背面用ファブリック

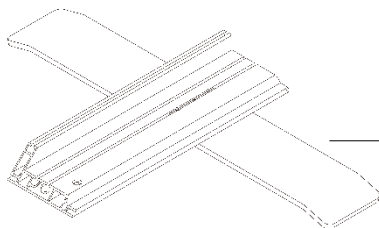
QWALX™ フレーム

LED (エッジライト)

ファブリック

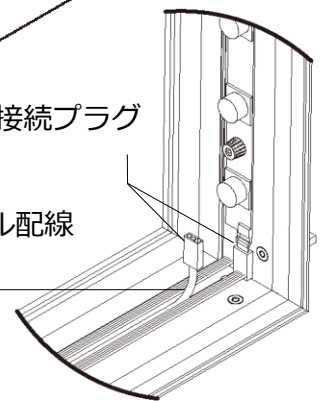
補強フレーム

ベースプレート



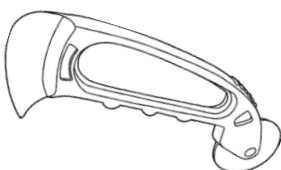
電源ケーブル

接続プラグ



LEDモジュール配線

QWALX™ ローラー(別売り)



推奨ファブリック

電飾用テンションテキスタイル™ (FD-M8001M)

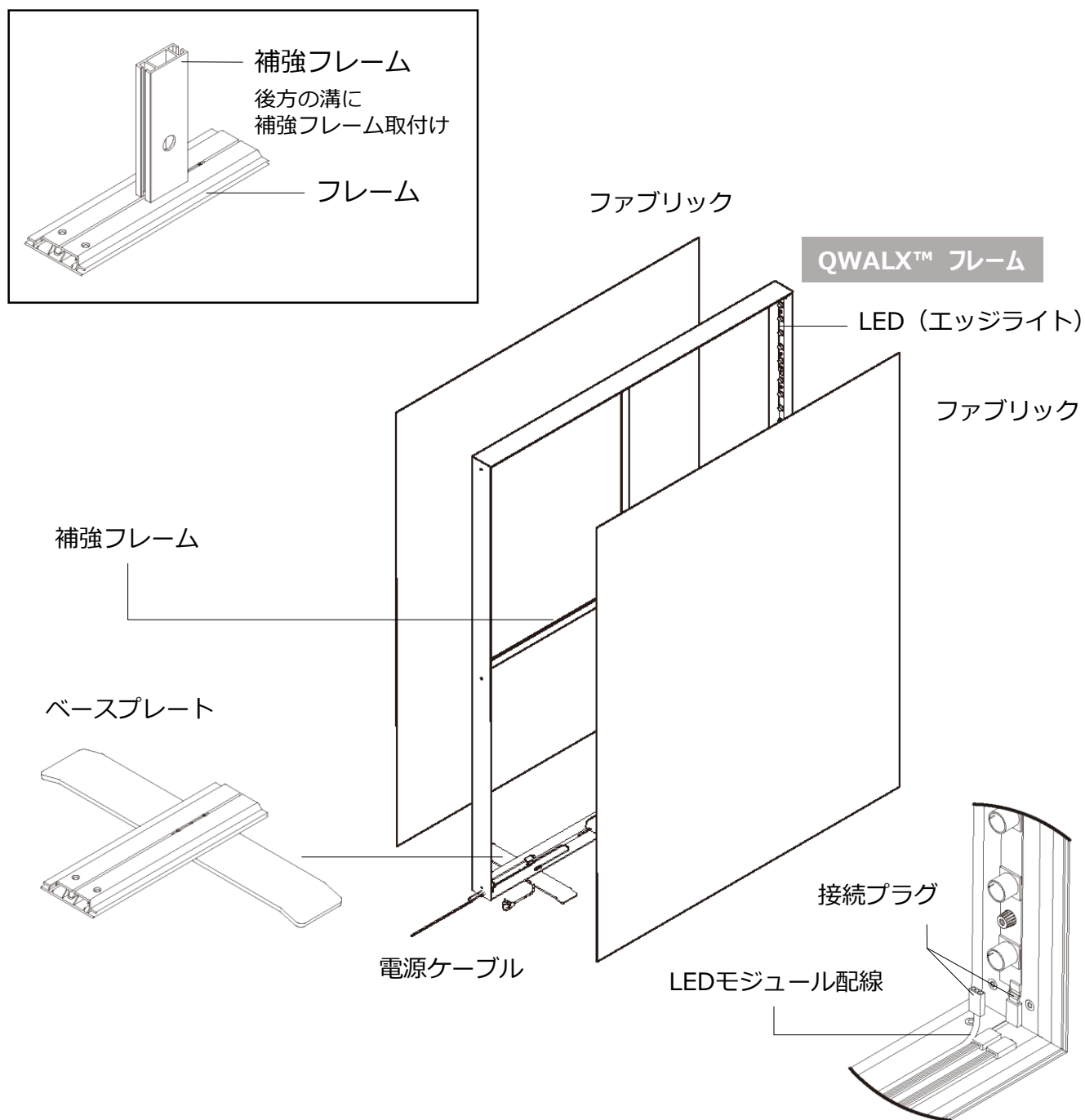
テンションFFシート (FD-M6802M)

遮光テンションテキスタイル™ (FD-M8002M) ※背面用

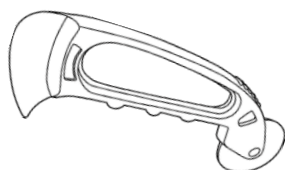
推奨ラバー

ecoラバー (FS-A007)

2. 部材について - 120mm厚両面 -



QWALX™ ローラー(別売り)



推奨ファブリック

電飾用テンションテキスタイル™ (FD-M8001M)

テンションFFシート (FD-M6802M)

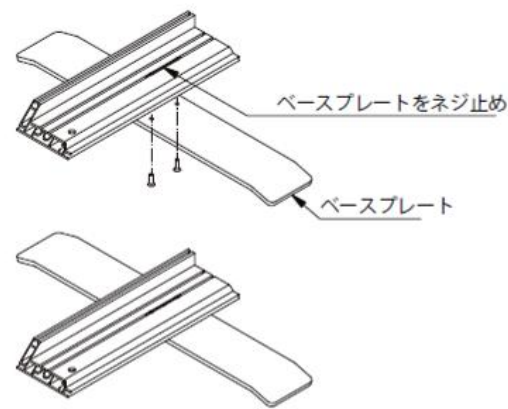
推奨ラバー

ecoラバー (FS-A007)

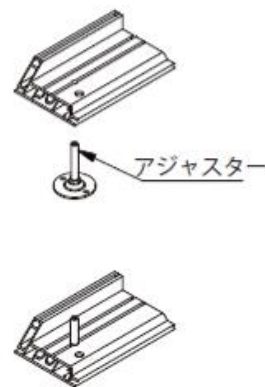
3. 組み立て方

1-a. フレームの組立 - 80mm厚・120mm厚片面 -

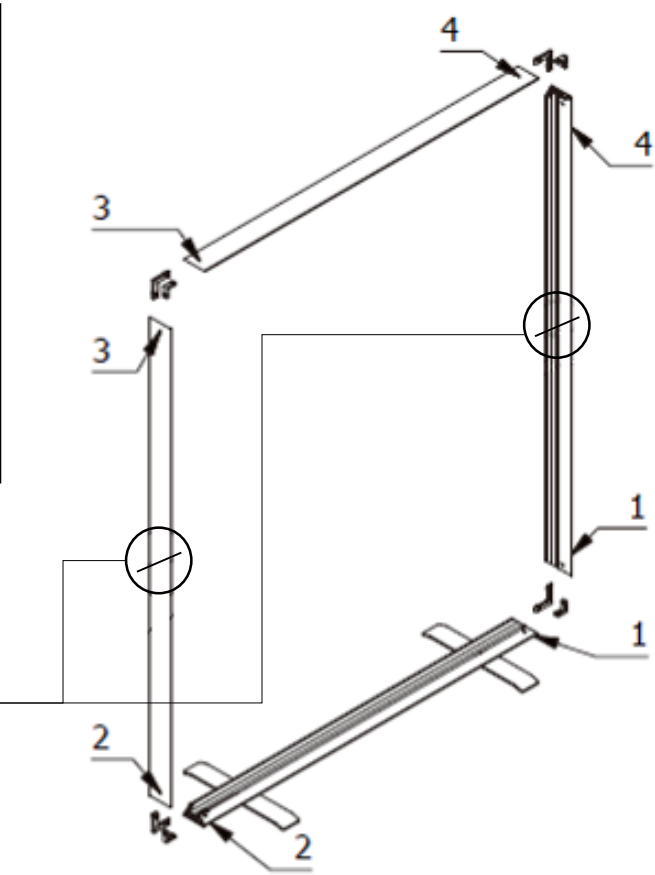
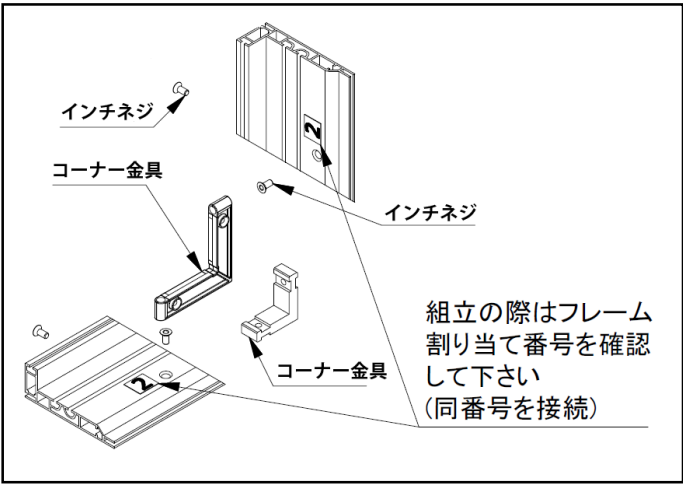
1-1 ベースプレート 取付け



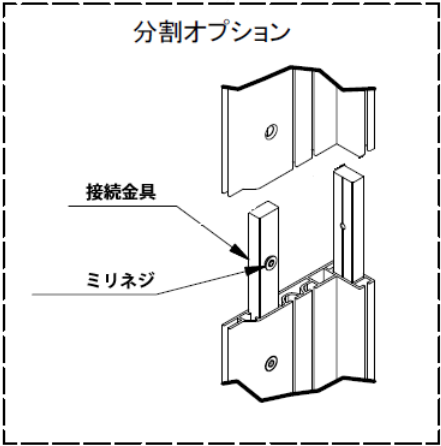
1-1a アジャスター 取付け



1-2 フレーム組み立て手順



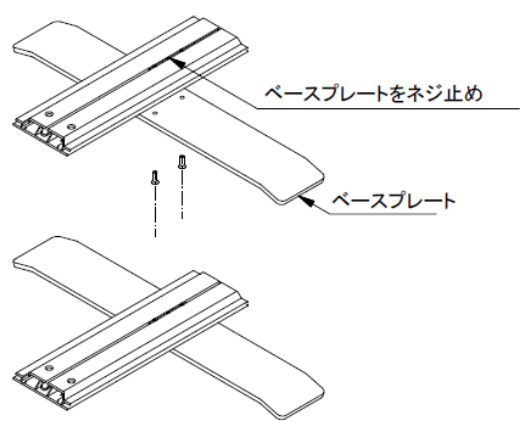
【フレーム連結時】



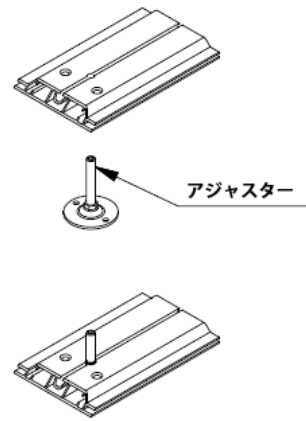
3. 組み立て方

1-b. フレームの組立 - 120mm厚両面 -

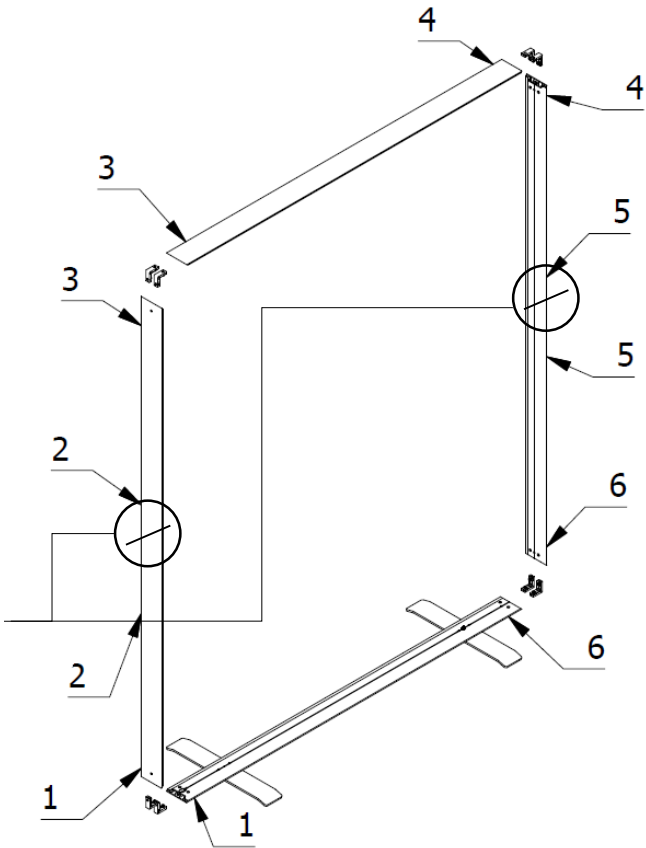
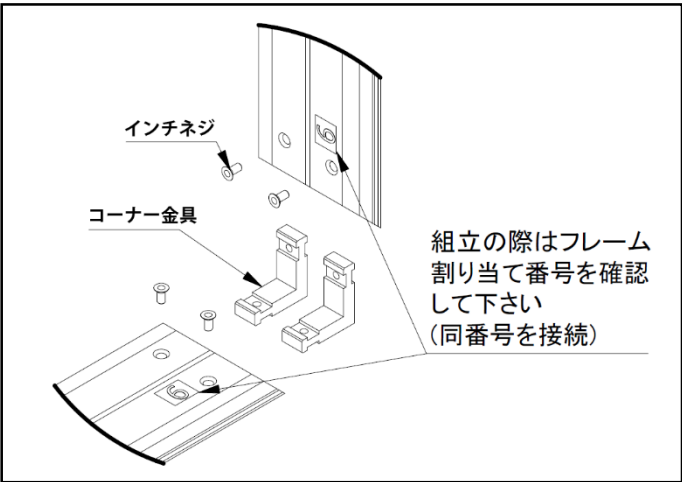
1-1 ベースプレート 取付け



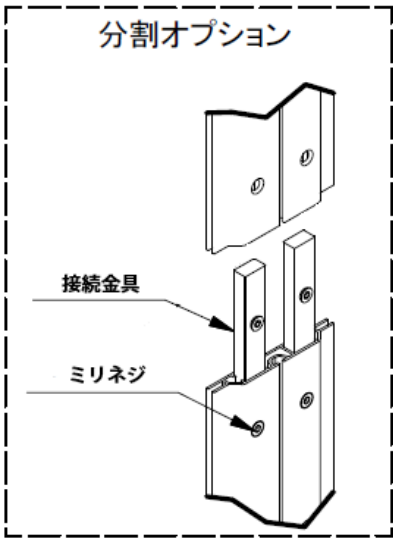
1-1a アジャスター 取付け



1-2 フレーム組み立て手順



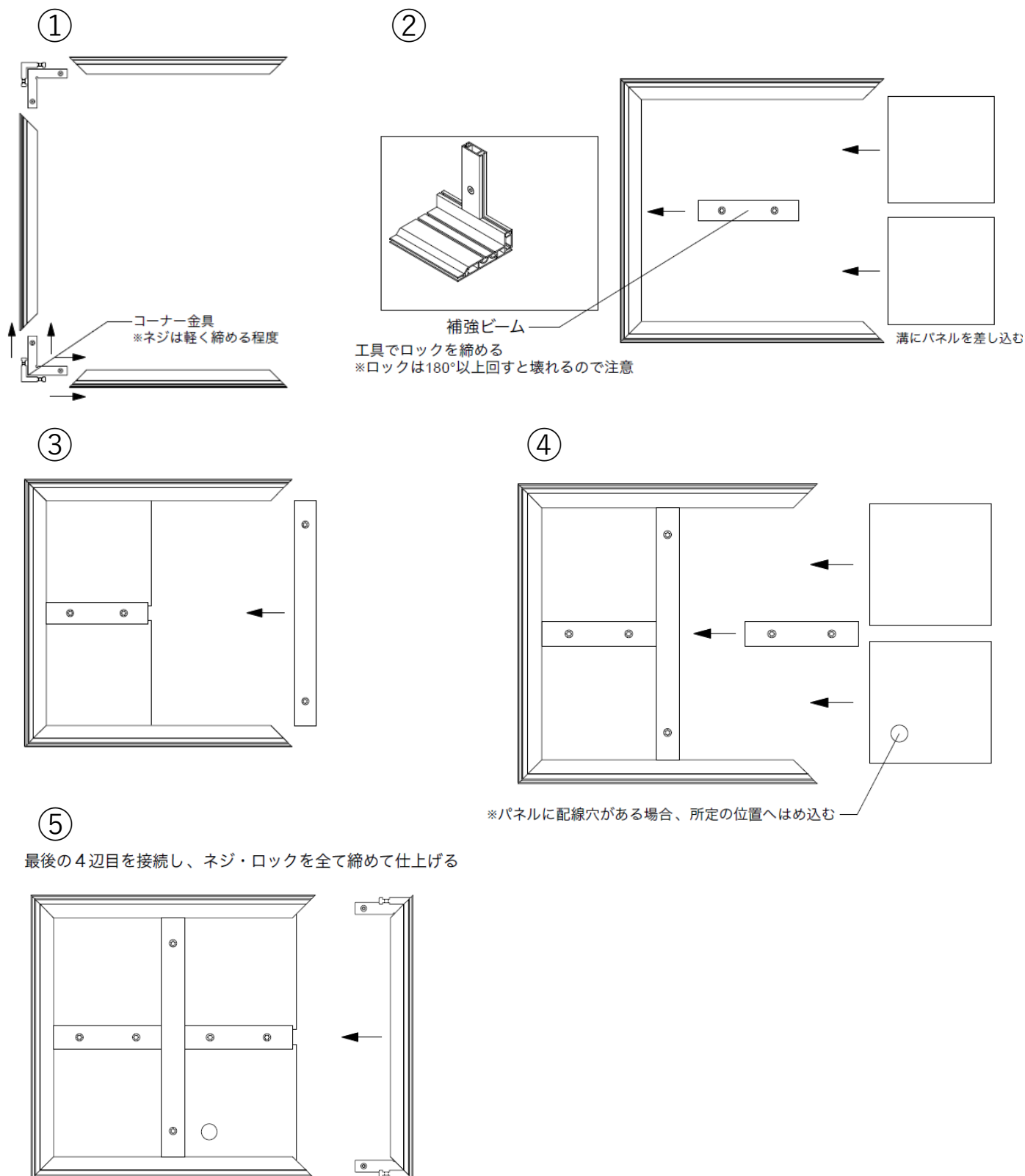
【フレーム連結時】



3. 組み立て方

2.背面パネル（アルミ複合板）組込み手順 - 80mm厚・120mm厚片面 -

80mm厚フレーム、120mm厚片面フレームは、照度の維持、および光漏れを防ぐため、背面パネル（アルミ複合板）または遮光ファブリックの使用を推奨しております。

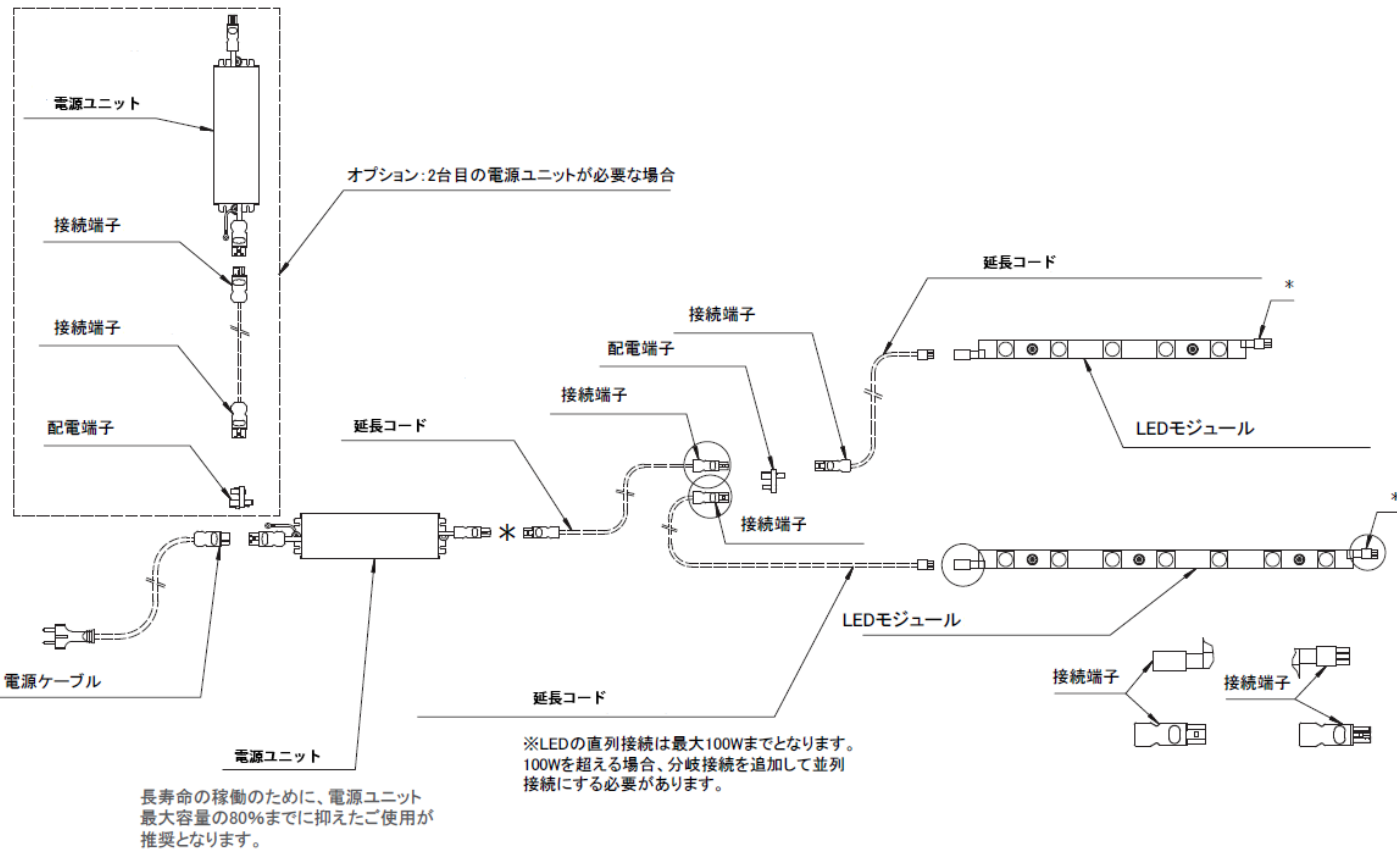


3. 組み立て方

3. LEDの取付

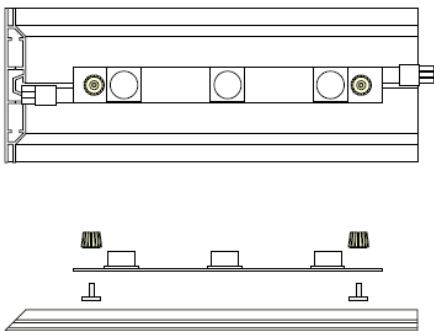
※LEDの取扱いや接続方法については、別途「QWALX™ LED取扱説明書」をご参照ください。

2-1 配線接続

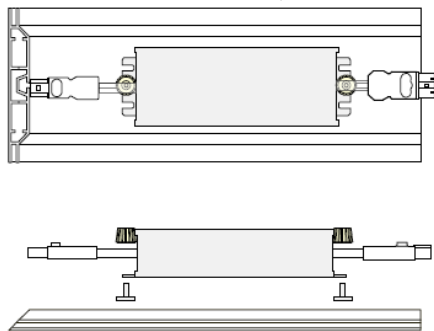


2-2 LEDモジュール、電源BOX取り付け

【LEDモジュール】 フレーム



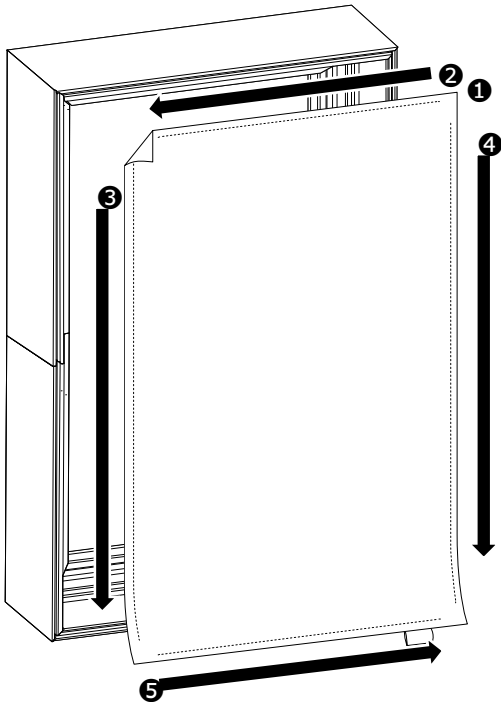
【電源BOX】 フレーム



3. 組み立て方

4. ファブリックの取り付け

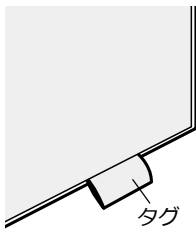
ファブリックの裏面にはラバーが縫製されていることをご確認ください。
シワを伸ばしながらローラー等を使用してファブリックを押し込みます。



ファブリック お取り扱い注意点

- ・手の汚れやキズを防ぐため、布の手袋を使って作業してください。
- ・製品の特性上、折れシワが入りやすいので、開梱、取付け、撤去後繰り返しご使用の際にはシワの入らないようにご注意ください。
- ・折れシワ、ほつれや破れの恐れがあるため、取付け・交換の際には丁寧に作業してください。
- ・破れたり、ほつれたりする場合がありますので強く引っ張らないでください。

ファブリックの取り外し方



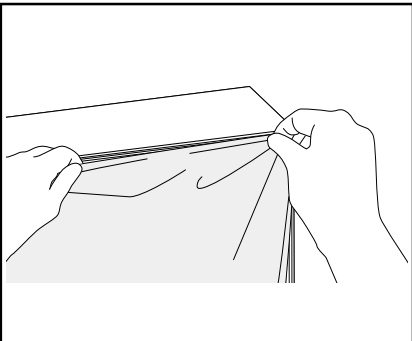
ファブリック右下についているタグを引っ張ってください。
溝からファブリックのラバーが外れます。



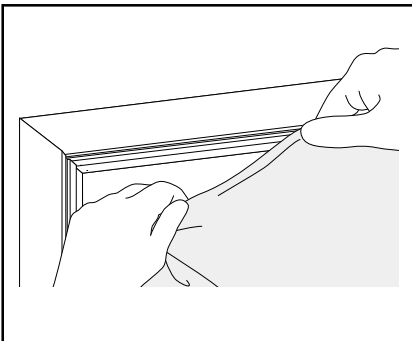
注意

強く引っ張ると破れますので優しく引っ張ってください。
(マイナスドライバー等先が細いもので角の隙間からラバーを掻き出すと外れます。)

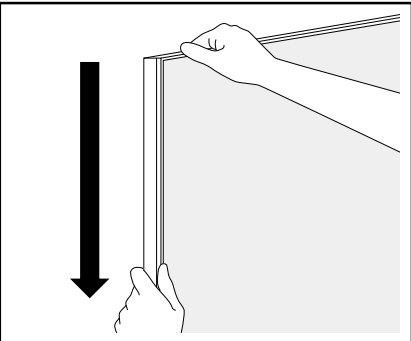
① フレーム右上の角を起点とします。



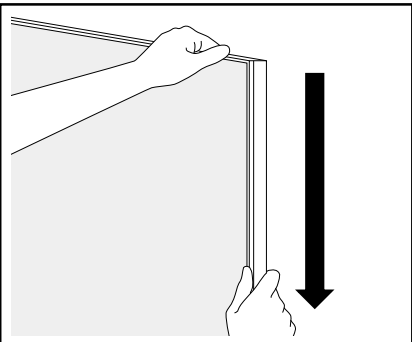
② ラバーを左の角まで押し込みます。



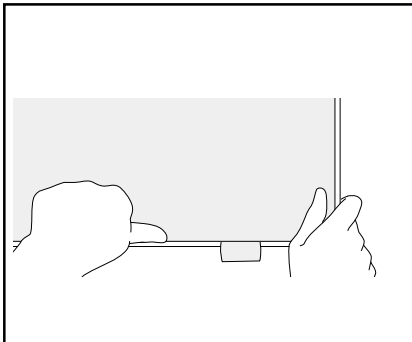
③ 左上の角から左下まで押し込みます。



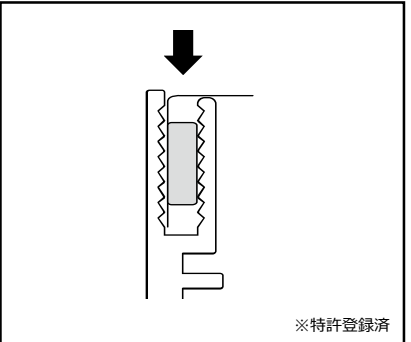
④ 右上の角から右下まで押し込みます。



⑤ 右下の角まで押し込みます。



⑥ ローラー等で押し込みます。



4. フレーム図面・施工図例 - 80mm厚・120mm厚片面 -

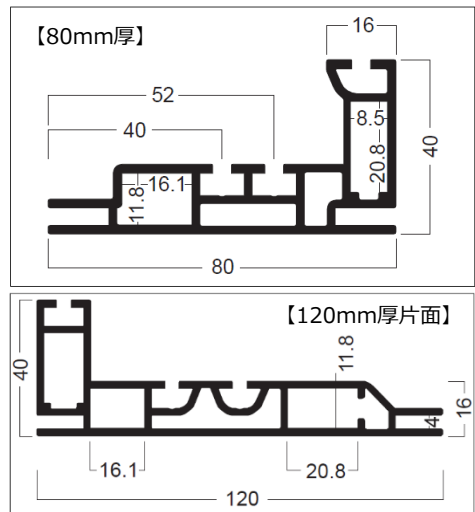
QWALX™は、壁面取付・天井吊りなどに対応しています。詳しくは施工標準図をご確認ください。

※取付方法は、壁面や天井の材質・構造・仕様によって異なります。設置環境に応じて適切な方法をご検討ください。

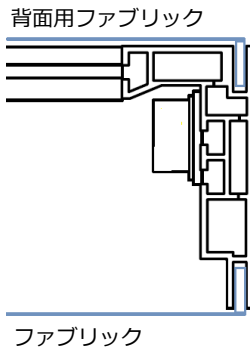
※壁付・水平天吊用金具を使用する場合、金具を背面パネル（アルミ複合板）の差込み溝に取り付けるため、背面パネルは併用できません。背面には遮光ファブリックの使用を推奨します。

※背面パネル（アルミ複合板）使用時は、背面パネル側からビス固定することも可能です。

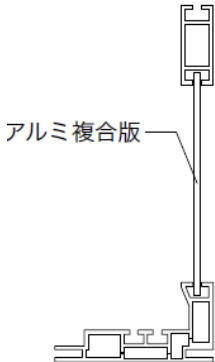
フレーム断面



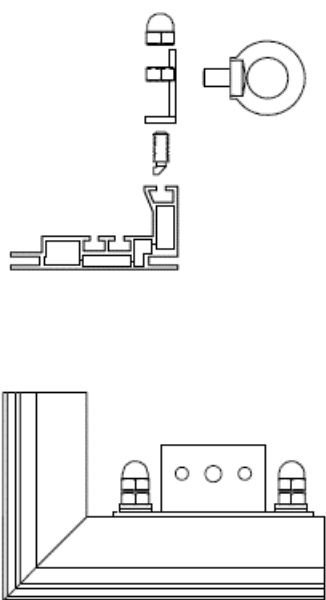
ファブリック取り付け



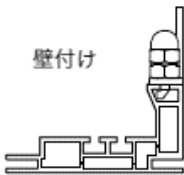
アルミ複合板の取付け（背面）



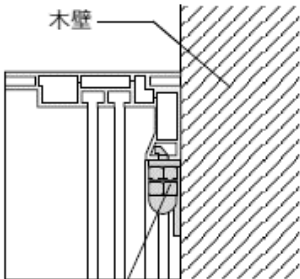
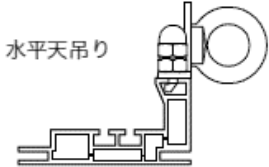
【壁付・水平天吊用金具取り付け】



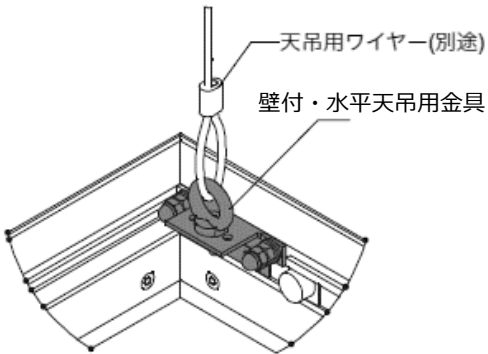
壁付け



天井吊り



壁付・水平天吊用金具



4. フレーム図面・施工図例 - 120mm厚両面 -

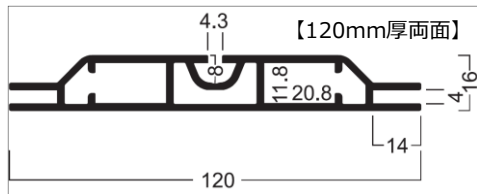
QWALX™は、壁面取付・天井吊りなどに対応しています。詳しくは施工標準図をご確認ください。

※取付方法は、壁面や天井の材質・構造・仕様によって異なります。設置環境に応じて適切な方法をご検討ください。

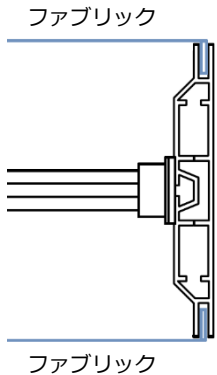
※壁付・水平天吊用金具を使用する場合、金具を背面パネル（アルミ複合板）の差込み溝に取り付けるため、背面パネルは併用できません。背面には遮光ファブリックの使用を推奨します。

※背面パネル（アルミ複合板）使用時は、背面パネル側からビス固定することも可能です。

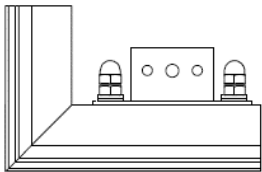
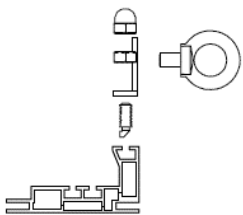
フレーム断面



ファブリック取り付け



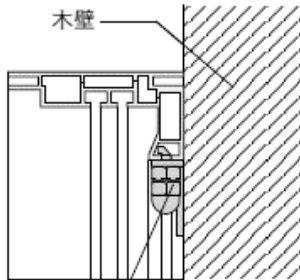
【壁付・水平天吊用金具取り付け】



壁付け



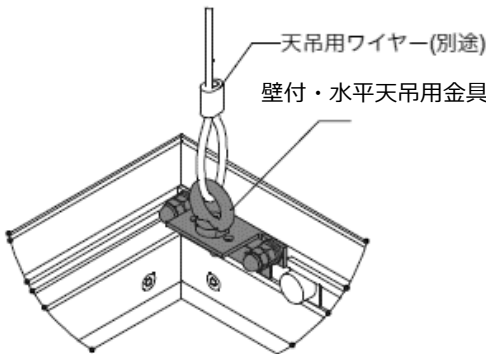
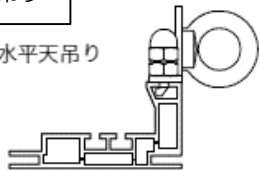
木壁



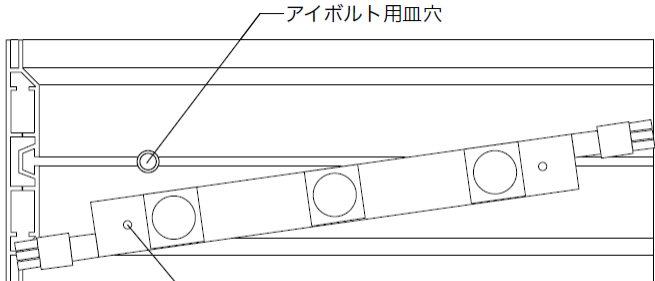
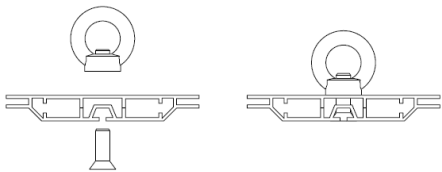
壁付・水平天吊用金具

天井吊り

水平天吊り



【水平天吊用アイボルト取り付け】



アイボルト用穴がLEDバーで隠れている場合、LEDバーをずらしてアイボルトを取り付け

5. 取り扱いに関するご注意

1. 安全に関するご注意



警告

取り扱いを誤ると、人が死亡または重症を負う可能性があります。

- **器具を改造したり、部品を交換しない**
器具落下、感電、火災などの原因になります。
- **可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない**
火災の原因になります。
- **異常を感じたら速やかに電源を切る**
すぐに電源を切り、ただちにお問い合わせください。
- **破損した器具は使用しない**
落下して怪我の原因になります。破損した場合は修理に出してください。
- **修理は自分で行わない**
異常を確認した場合は、直ちに使用を中止してください。破損、漏電などの原因で、人身事故や火災などを発生する可能性があります。



注意

取り扱いを誤ると、人が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する可能性があります。

- **湿度の高い場所で使用しない**
火災や故障の原因になりますので、高湿の場所では使用しないでください。
- **温度が高くなる機器を近くに置かない**
本器具故障の原因になりますので、ストーブ・コンロ等の近くでは使用しないでください。
- **定格電圧で使用する**
火災・感電の危険がありますので、定格電圧以外では使用しないでください。
- **濡れた手でさわらない**
感電したり、ショート、電装品の故障の原因になります。
- **器具を水洗いしない**
火災・感電の原因になります。清掃は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布またはスポンジにて、表面の汚れをふき取ってください。
- **清掃・取り付け・取り外し時は必ず電源を切る**
感電の原因になります。
- **薬品を使用しない**
器具やカバーの変形、火災の原因になります。殺虫剤、カビ取り剤などをかけないでください。
- **点灯中・消灯直後は、器具に触れない**
やけどの原因になる場合があります。
- **LEDの光源を直視しない**
目の痛みの原因になる場合があります。
- **器具の取り付けは確実に行う**
落下、破損、怪我の原因になりますので、本書に従い取り付けは確実におこなってください。
- **本製品の仕様を変更しない**
仕様の変更、また付属品の取り付けはしないでください。強度が低下したり、電気部品の故障の原因になります。
- **ファブリック（布）を強く押さない**
ファブリック（布）が外れて怪我をする場合があります。

2. 使用に関するご注意

- 運搬時、足でベース部を押さないでください。ベースが変形したり、塗装が剥がれてサビの原因になります。
- 歩行者がぶつかり怪我など事故が生じないように設置してください。また、子供が本製品で遊んで怪我をしないように注意してください。
- 電源コードを引っ張って移動しないでください。
- 電源コードは、通行の障害にならないようご注意ください。
- 本製品は転倒防止のため、常に平らな場所でご使用ください。台などを利用して確実に設置できない場合は、ご使用をおやめください。
- 本製品は安全な所に設置し、使用者が充分管理できるようにしてください。

3. 定期点検・メンテナンス（故障・修理）について

- 安全にお使いいただくために、月1回を目安に点検を行ってください。
(フレームのガタつき・変形・ネジの欠損、ファブリックのやぶれ・ほつれ、LEDの不点灯、異常な発熱等)

開発・製造元



PLASTICS & BUILD MATERIALS

藤田産業株式会社

FUJITA INDUSTRY Co., Ltd.

Ver1.0